

2026 年 8 月 3 日

各 位

会 社 名 伊 藤 忠 商 事 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 C O O 石 井 敬 太
(コード番号 8 0 0 1 プライム市場)
問合せ先 I R 部 長 原 田 和 典
(T E L . 0 3 - 3 4 9 7 - 7 2 9 5)

**東京センチュリー株式会社連結子会社 TC Skyward Aviation U.S., Inc. 持分取得を通じた
Aviation Capital Group LLC への出資参画および
東京センチュリーが発行する社債型種類株式の引受に関する基本合意のお知らせ**

当社は、2026 年 8 月 3 日開催の取締役会において、当社の関連会社である東京センチュリー株式会社（以下「東京センチュリー」）の子会社である TC Skyward Aviation U.S., Inc.（以下「SKY-U」）の株式の一部（発行済株式総数の 50.0%）の取得を通じて SKY-U 及びその 100%子会社である米国航空機リース会社 Aviation Capital Group LLC（以下「ACG」）への出資参画、並びに東京センチュリーが発行する社債型種類株式の引受を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. SKY-U 及び ACG 持分取得の理由

当社は、航空旅客需要の中長期的な伸長を背景に、航空機リース市場が今後も拡大するとの認識のもと、航空関連事業を成長領域と位置付けております。航空機リース分野においては、機体調達からリースの組成、機体販売・管理まで自社にて遂行する機能を保有し、また、航空機部品販売や整備事業などアフターマーケット領域にもバリューチェーンを拡大してきました。現在、世界各国のエアライン向けに 90 機を超える航空機及びエンジンのリースを展開するとともに、2025 年には事業拡大の一環として、国内に航空機リース専業会社である IC Aero 株式会社を設立し、2026 年 5 月にはアブダビおよびアイルランドを拠点にグローバルマーケットにおいて中古機投資のアセットマネジメント事業を展開する Sirius Aviation Capital Holdings Limited に経営参画いたしました。また、アフターマーケットビジネスでは、2024 年にアイルランドの Killick Aerospace Limited への出資を行い、航空機中古部品販売ならびに OEM のディストリビューター事業を推進しております。

今回の SKY-U への出資を通じた ACG への出資参画及び東京センチュリーとの共同経営を通じて、当社は、ACG を当社航空関連事業の中核プラットフォームと位置付け、その中長期的な事業成長を支援し、両グループの既存事業のより一層の拡大及び新規ビジネスの創出を目指す方針であります。

なお、本取引の実行は、東京センチュリーとの最終契約締結および必要各国の競争法に係る関係当局からの許認可取得等を前提としております。

2. 本取引の内容 (SKY-U 持分取得)

(1) 協業の内容

当社及び東京センチュリーは、ACG を両社にとって戦略的に重要な中核事業会社と位置付け、航空機リース事業の成長の強化を図ります。想定している主な協業分野は以下のとおりです。

- ① ACG が強みを有する新造機リース事業の更なる拡大
- ② ACG における航空機の取得および販売の強化・拡大
- ③ ACG の格付や資金調達力の向上を通じた収益性改善
- ④ ACG の買収機会やポートフォリオ入替に関する共同検討

⑤ 両社グループのネットワークや機能を活用した航空機バリューチェーン全体での収益機会の創出

(2) SKY-U 持分取得の内容

当社は、東京センチュリーが保有する SKY-U 持分の 50%を取得予定です。当該取得価額は、算定基準日である 2025 年 12 月末時点における ACG の財務状況を基礎として、相手先との間で総合的に勘案し、合意しております。取得後は当社の持分法適用関連会社になります。

取得価額：1,946 百万米ドル（予定）

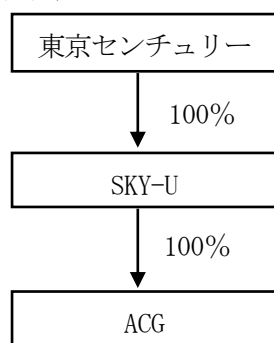
所有株式数：3,281 株（議決権所有割合：50%）

(3) 取引ストラクチャー

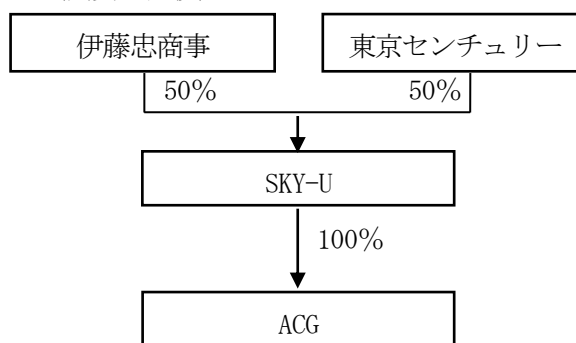
本件実行後、SKY-U 及び ACG に対する持分比率は東京センチュリー50%、当社 50%となる予定です。ストラクチャーは以下のとおりです。

- ① 当社は、東京センチュリーが保有する SKY-U 持分 50%を取得する。
- ② 本件実行後、ACG は東京センチュリー及び当社による共同経営体制に移行する。
- ③ ACG に関する重要事項は、株主間契約等に基づき、両当事者の合意を要する運営体制とする。

(出資参画前)



(出資参画後)



なお、本株式取得の実行に先立ち、現在 SKY-U が保有する資産・負債のうち、ACG（航空機リース事業）に関連しない資産については、東京センチュリーグループへ移転する予定です。これにより、本株式取得時における SKY-U の保有資産・負債は、ACG 関連資産のみとなります。

3. 業務提携の相手先の概要(東京センチュリー株式会社)

(1) 名 称	東京センチュリー株式会社	
(2) 所 在 地	東京都千代田区神田練堀町3 ヒューリック秋葉原タワービルディング	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 CEO 藤原 弘治	
(4) 事 業 内 容	国内ビジネス、海外ビジネス、社会インフラ、トランスポート、モビリティ、企業投資	
(5) 資 本 金	81,129 百万円	
(6) 設 立 年 月 日	1969 年 7 月 1 日	
(7) 大株主及び持株比率	株主名	持株比率(%)
	伊藤忠商事株式会社	29.94
	中央日本土地建物株式会社	14.00
	NTT 株式会社	10.03
	ケイ・エス・オー株式会社	8.43

	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	5.26
	株式会社みずほ銀行	3.82
	清和綜合建物株式会社	3.26
	株式会社日本カストディ銀行（信託口）	2.89
	日本生命保険相互会社	1.73
	みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 オリエン トコーポレーション口 再信託受託者 株式会社日 本カストディ銀行	1.55
	※持株比率は自己株式（1,660,888 株）を控除して計算しております。	

(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社は東京センチュリー議決権の 29.96%を所有し、持分法適用関連会社と位置付けております。
	人 的 関 係	当社の役員による東京センチュリー役員の兼務はありません。業務遂行を補完するための人材として、出向者 14 名(2026 年 4 月 1 日現在)を出向させています。
	取 引 関 係	当社および当社グループ企業と東京センチュリー及び同社グループ会社は営業取引関係にありますが、それぞれの取引は、一般の取引先と同様に各会社と個別交渉を行い、当社独自の判断に基づき実行しております。
	関連当事者への該当状況	

(9) 当該会社の最近 3 年間の連結経営成績及び連結財政状態			
決算期	2024 年 3 月期	2025 年 3 月期	2026 年 3 月期
連 結 純 資 産	1,011,176 百万円	1,176,889 百万円	1,252,593 百万円
連 結 総 資 産	6,460,930 百万円	6,862,861 百万円	7,214,810 百万円
1 株当たり連結純資産	1,781.32 円	2,110.36 円	2,292.54 円
連 結 売 上 高	1,346,113 百万円	1,368,635 百万円	1,457,670 百万円
連 結 営 業 利 益	104,225 百万円	117,060 百万円	148,306 百万円
連 結 経 常 利 益	117,303 百万円	132,272 百万円	163,417 百万円
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	72,136 百万円	85,279 百万円	111,299 百万円
1 株当たり連結当期純利益	147.32 円	174.51 円	227.82 円
1 株 当 たり 配 当 金	52.00 円	62.00 円	80.00 円

4. 取得対象事業会社の概要

(1) 名 称	TC Skyward Aviation U.S., Inc.
(2) 所 在 地	520 Newport Center Drive, Suite 1600, Newport Beach, CA 92660, U.S.A.
(3) 代表者の役職・氏名	Director 原 真帆子
(4) 事 業 内 容	航空機リース事業
(5) 資 本 金	-
(6) 設 立 年 月 日	2014 年

(7)	大株主及び持株比率	東京センチュリー（100%）。 本件実行後は東京センチュリー50%、当社 50%となる予定です。		
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	－	
		人 的 関 係	－	
		取 引 関 係	－	
		関連当事者への該当状況		
(9)	当該会社の最近3年間の個別経営成績及び個別財政状態（単位：百万米ドル）			
	決算期	2023 年 12 月期	2024 年 12 月期	2025 年 12 月期
	純 資 産	4,110	4,043	3,954
	総 資 産	4,483	4,512	4,540
	売 上 高	56	58	126
	当 期 純 利 益	△23	△68	△12

(1)	名	称	Aviation Capital Group LLC			
(2)	所	在	地	520 Newport Center Drive, Suite 1600, Newport Beach, CA 92660, U.S.A.		
(3)	代表者の役職・氏名	Chief Executive Officer and President Thomas G. Baker				
(4)	事	業	内	容	航空機リース事業	
(5)	資	本	金	-		
(6)	設	立	年	月	日	1989 年
(7)	大株主及び持株比率	TC Skyward Aviation U.S., Inc. (100%)。				
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資	本	関	係	-
		人	的	関	係	-
		取	引	関	係	航空機トレード
		関連当事者への該当状況				
(9)	当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態（単位：百万米ドル）					
	決算期		2023 年 12 月期		2024 年 12 月期	
	純		資		産	
	総		資		産	
	売		上		高	
	当		期		純	
	利		益			

資本金につきましては、当該連結子会社が米国法上の Limited Liability Company であり、資本金の概念と正確に一致するものが無いことから、記載しておりません。

5. 日 程

SKY-U 及び ACG 持分取得

(1)	取締役会決議日	2026 年 8 月 3 日
(2)	基本合意書締結日	2026 年 8 月 3 日
(3)	最終契約締結日	2026 年 8 月 (予定)
(3)	SKY-U 株式取得の実行	2026 年 11 月 (予定)

6. 関連当事者間取引について

本件取引は、伊藤忠商事と東京センチュリーとの間の関連当事者間取引に該当しますが、取引の必要性・合理性及び条件の妥当性について客観的に検討の上、東京センチュリーにおいて独立した意思決定手続を経て実施しております。

また、利害関係を有する者の関与を適切に制限し、少数株主の利益保護に配慮したガバナンス体制の下で公正な条件により行うものです。したがって、本件取引は、両社の上場会社としての独立性を尊重し、コーポレートガバナンスに則って実施されるものと判断しております。

7. 社債型種類株式引受

(1) 概要

当社は、東京センチュリーの自己資本・財務基盤を補強し、ACG の共同経営化を資本面から支える戦略提携の一環として SKY-U 持分取得に合わせ、東京センチュリーが発行する社債型種類株式を引き受ける予定です。

なお、当社は第2回乃至第3回社債型種類株式（以下「本種類株式」）の引受けに際し、独立した外部のファイナンシャル・アドバイザーとして野村證券株式会社を選任し、本種類株式の商品性及び引受方針に係る助言を得ております。

株式の種類	第2回乃至第3回社債型種類株式
引受株式数	各 20,000,000 株（総数 40,000,000 株）
払込総額	各 5,000 百万円（総額 10,000 百万円）
払込期日	2026 年 9 月 18 日（予定）
議決権	無
普通株式への転換権	無
優先配当年率	2032 年 3 月 31 日以前に終了する各事業年度に基準日が属する場合 年 3.800% 2032 年 4 月 1 日以降に終了する各事業年度に基準日が属する場合 各基準日が属する事業年度につき、その直前事業年度の末日の 2 営業 日前の日における 1 年国債金利に 1.800%を加えた率
金銭対価の取得条項	本種類株式には、金銭を対価とする取得条項が付されており、第2回 社債型種類株式は払込期日の 5 年 3 ヶ月後(2031 年 12 月 18 日以 降)、第3回社債型種類株式は払込期日の 5 年 6 ヶ月後以降(2032 年 3 月 18 日以降)、東京センチュリーは本種類株式の全部または一部を 取得することができます。ただし、東京センチュリーは、本投資契約 において、各社債型種類株式の取得条項を行使する場合には、事前 に、当社の合意を得ることを定めています。
普通株式に対する割合 （潜在株式勘案後）	本種類株式は普通株式への転換権がないため、当社の普通株式保有比 率に影響はありません。

(2) 日程

(1) 取締役会決議日	2026 年 8 月 3 日
(2) 株式引受契約書締結日	2026 年 8 月 3 日
(3) 種類株引受実行日	2026 年 9 月 18 日(予定)

8. 今後の見通し

本件取引による当社連結業績への影響については、2027 年 3 月期連結決算における「当社株主に帰属する当期純利益」見通し 9,500 億円に織り込み済みです。

以 上